



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月8日

上場会社名 アトムクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4625 URL http://www.atomix.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神保 敏和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03 (3969) 0471
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	7,753	△2.9	129	△12.2	136	△35.3	△190	—
27年3月期第3四半期	7,982	△3.5	147	△39.4	210	△18.4	85	△23.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △221百万円(—%) 27年3月期第3四半期 124百万円(△38.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△30.49	—
27年3月期第3四半期	13.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	13,701	8,466	61.8
27年3月期	14,413	8,783	60.9

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 8,466百万円 27年3月期 8,783百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	3.2	320	11.1	330	△6.5	△67	—	△10.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	7,242,000株	27年3月期	7,242,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	999,314株	27年3月期	1,000,014株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	6,242,180株	27年3月期3Q	6,242,055株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策を背景に景気は緩やかな回復基調が続いており、民間設備投資は増加傾向となっているものの、公共工事の発注が減少するほか中国をはじめとする新興国経済の減速懸念が増し、依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような状況の下、当社グループは安心、安全、補修をキーワードに新製品の開発、道路・床・防水市場での環境対応製品の拡販活動に取り組んできました。なお、平成27年8月17日に解散及び清算の決議をしました阿童木（無錫）塗料有限公司につきましては現在処理を進めている状況です。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高77億53百万円（前年同期 売上高79億82百万円）、営業利益1億29百万円（同 営業利益1億47百万円）、経常利益1億36百万円（同 経常利益2億10百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失1億90百万円（同 親会社株主に帰属する四半期純利益85百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<塗料販売事業>

床用塗料においては、水性床塗料の出荷が順調に伸びたことにより前年を上回りました。建築用塗料においては、防水用塗料は受注が順調に推移したため前年を上回りましたが、屋根用塗料は第2四半期までの受注が低調であったことにより前年を下回りました。道路用塗料においては、官公庁の工事発注の減少により前年を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は前年同期と比べて1億16百万円減少し、73億64百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

<施工事業>

子会社アトムテクノス（株）において、前第3四半期連結累計期間に大型景観工事の売上を計上しているため、当第3四半期連結累計期間の施工事業の売上高は前年同期と比べて1億12百万円減少し3億88百万円（前年同期比22.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて7億12百万円減少し、137億1百万円となりました。これは主に、仕掛品で1億88百万円、電子記録債権で1億42百万円増加したものの、現金及び預金で4億66百万円、受取手形及び売掛金で3億33百万円、土地で1億51百万円減少したためです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて3億94百万円減少し、52億35百万円となりました。これは主に、整理損失引当金で2億1百万円増加したものの、支払手形及び買掛金で1億39百万円、その他（設備関係支払手形他）で3億26百万円、長期借入金で1億9百万円減少したためです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて3億17百万円減少し、84億66百万円となりました。これは主に、利益剰余金で2億86百万円減少したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、本日（平成28年2月8日）公表しました業績予想の修正に関するお知らせをご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。なお、当社は、平成27年8月17日付で阿童木(無錫)塗料有限公司の解散及び清算の決議をし、現在処理を進めています。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,706,773	2,240,591
受取手形及び売掛金	3,880,215	3,546,409
電子記録債権	355,857	498,471
商品及び製品	979,061	1,037,893
仕掛品	244,541	433,244
原材料及び貯蔵品	525,404	515,000
その他	122,285	96,277
貸倒引当金	△57,206	△40,840
流動資産合計	8,756,933	8,327,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,467,588	1,405,918
土地	2,737,210	2,585,440
その他(純額)	560,284	508,381
有形固定資産合計	4,765,084	4,499,740
無形固定資産	217,290	205,218
投資その他の資産	674,342	669,268
固定資産合計	5,656,717	5,374,227
資産合計	14,413,651	13,701,274
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,035,588	1,896,104
電子記録債務	746,718	830,538
短期借入金	345,820	345,820
未払法人税等	71,363	38,689
賞与引当金	126,781	69,255
整理損失引当金	-	201,967
その他	904,191	577,279
流動負債合計	4,230,463	3,959,654
固定負債		
長期借入金	893,560	784,195
役員退職慰労引当金	159,406	137,483
株式給付引当金	-	11,640
退職給付に係る負債	261,431	263,699
資産除去債務	40,031	40,467
その他	45,013	38,112
固定負債合計	1,399,442	1,275,598
負債合計	5,629,905	5,235,253

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	692,570	692,570
利益剰余金	7,152,578	6,865,789
自己株式	△406,239	△405,918
株主資本合計	8,478,908	8,192,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	206,055	211,507
為替換算調整勘定	103,921	65,941
退職給付に係る調整累計額	△5,139	△3,868
その他の包括利益累計額合計	304,836	273,580
純資産合計	8,783,745	8,466,021
負債純資産合計	14,413,651	13,701,274

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高		
商品及び製品売上高	7,481,338	7,364,456
工事売上高	501,633	388,781
売上高合計	7,982,972	7,753,237
売上原価		
商品及び製品売上原価	5,302,880	5,073,968
工事売上原価	408,645	331,474
売上原価合計	5,711,525	5,405,443
売上総利益	2,271,446	2,347,794
販売費及び一般管理費	2,123,485	2,217,895
営業利益	147,961	129,899
営業外収益		
受取利息	532	483
受取配当金	6,184	6,628
為替差益	35,348	—
受取保険金	19,609	4,785
その他	9,778	7,503
営業外収益合計	71,453	19,401
営業外費用		
支払利息	9,081	9,486
為替差損	—	3,752
営業外費用合計	9,081	13,239
経常利益	210,332	136,061
特別利益		
固定資産売却益	1,976	26,488
投資有価証券売却益	—	6,453
役員退職慰労引当金戻入額	—	1,782
特別利益合計	1,976	34,723
特別損失		
固定資産売却損	—	33,323
固定資産除却損	676	2,577
固定資産返還損	6,455	—
整理損失引当金繰入額	—	231,368
その他	560	—
特別損失合計	7,691	267,269
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	204,617	△96,483
法人税、住民税及び事業税	46,721	64,000
法人税等調整額	72,488	29,864
法人税等合計	119,209	93,864
四半期純利益又は四半期純損失(△)	85,407	△190,348
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	85,407	△190,348
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	62,744	5,451
為替換算調整勘定	△23,768	△37,979
退職給付に係る調整額	281	1,271
その他の包括利益合計	39,257	△31,256
四半期包括利益	124,665	△221,604
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	124,665	△221,604
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。